



文部科学大臣杯争奪
2025 年度全国専門学校総合体育大会
第 35 回全国専門学校サッカー選手権大会

開 催 要 項

- 1 名 称 文部科学大臣杯争奪 2025 年度 全国専門学校総合体育大会
第 35 回 全国専門学校サッカー選手権大会
- 2 目 的 サッカーを通じ、学生の心身の健全な発達、体力の向上及びスポーツ精神の高揚を図り、併せて専門学校の教育の充実、親睦に寄与することを目的とする。
- 3 主 催 公益財団法人日本サッカー協会
全国専門学校体育連盟、全国専門学校サッカー連盟
- 4 主 管 一般社団法人東北サッカー協会/一般社団法人宮城県サッカー協会/東北専門学校サッカー連盟
- 5 後 援 文部科学省、宮城県、宮城県教育委員会、松島町、松島町教育委員会、宮城県専修学校各種学校連合会、朝日新聞社
- 6 協 賛 (株)モルテン、(株)JS コーポレーション、(株)日本ドリコム、チエルコミュニケーションブリッジ(株)、(株)リクルート
(株)ライセンスアカデミー、(株)マイナビ、Tray For Holdings(株)、(株)さんぼう、(株)Maenomery、
(株)ジールコミュニケーションズ、T-LIFE ホールディングス(株) & T-LIFE パートナース(株)
- 7 期 間 令和 7 年 10 月 5 日(日) ～ 10 日(金)
- 8 会 場 『松島フットボールセンター』
(住所:宮城県松島町手樽字大蓮沢 1 3 - 1)
- 9 出 場 資 格 ① 全国専修学校各種学校総連合会加盟の単一学校の専門課程在学中の学生で構成されたチームであること。
② 公益財団法人日本サッカー協会及び全国専門学校サッカー連盟に加盟・登録を 7 月末まで完了したチーム及び学生であること。(登録完了とは JFA 登録及び登録費の納入をもって完了とする)
③ 1 登録 1 チームとする。合同チームに関しては別途定める基準を満たしたチームは認める。
④ 出場に関しては最大 4 年までとする。
⑤ 外国籍選手の登録は 4 名以内とし、試合に出場できる人数はそこから常時 2 名以内とする。
- 10 参 加 制 限 ① 大会の出場校は各地域連盟から選出された 16 校とする。
② チームは、部長 1 名、監督 1 名、コーチ 2 名、トレーナー 1 名、マネージャー 2 名、選手 30 名を限度とし登録することができる。尚、部長・監督に関しては当該校の常勤職員でなければならない。
- 11 競 技 方 法 ① 試合は、ノックアウト方式のトーナメント戦により、優勝・準優勝・第 3 位まで決定する。
② 競技時間は 90 分間（前後半各 45 分）とする。後半のキックオフ時刻は前半終了より 15 分後とする。但し、準決勝・決勝（3 位決定戦除く）において、この時間内に勝敗が決しない場合には競技時間を 20 分間延長し、勝敗を決定する。競技時間内に勝敗が決定しない時は、ペナルティーキック方式により勝者を決定する。
③ 危機事象（地震・雷等）発生時による試合中止については、中止を決定した時点での得点経過をその試合の最終結果とする。中止を決定した時点で同点の場合は抽選にて勝敗を決定する。
※試合中断・中止・再開（決定責任者）：①主審・②マッチコミッショナー・③大会運営責任者

注) 競技規則上では「試合の中止は審判の判断で行う」とあるが審判員が気づかない可能性もあり、マッチコミッショナー・第 4 の審判員・大会運営責任者の連携を密に保つこと。

- 12 競技規則
- ① 2024/2025 公益財団法人 日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。
 - ② 出場するチームは JFA 選手登録 HP から出力した選手一覧表（カラー写真付き）を、選手は在籍校発行の学生証を携行し、試合開始前の選手チェック時に本部役員に提示、確認を受けること。尚、確認を受けていない選手は試合に出場できないこととする。
 - ③ 選手交代は、試合開始前に提出したメンバー表に記した交代要員 9 名のうち 5 名までとする。よってベンチ入りは、役員 7 名、選手 20 名の 27 名とする。
 - ④ 交代回数は各チーム最大 3 回までとする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。準決勝以降の延長戦においては新たに 1 名 1 回の交代回数を加える。
 - ⑤ 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - ア 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」)は、通常交代に含まれない。
 - イ 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。チームが脳振盪交代を行うこととした場合、「脳震盪交代」の交代用紙を用いて、主審及び第 4 の審判員に知らせるものとする。
- 脳振盪交代をした競技者は、できる限り関係者に付き添われ、更衣室や医療施設に行かなければならない。
- ウ 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
 - エ 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる(以下「追加交代」)。
- チームが追加交代を行う場合、「追加交代」の交代用紙を用いて主審及び第 4 の審判員に知らせるものとする。
- オ 追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
 - カ 1 試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする。
- ⑥ 大会期間中、警告処分を受けた回数が通算 2 回となった選手は次の 1 試合に出場できない。退場を命じられた選手は自動的に次の 1 試合に出場できず、以後の試合については規律委員会で審議し、出場の可否を決定する。
 - ⑦ 規律委員会は、全国専門学校サッカー連盟及び宮城県サッカー協会役員で構成する。
 - ⑧ 本大会は人工芝ピッチにて行う。尚、人工芝ピッチについては原則 FIFA のサッカー芝品質コンセプトまたは JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認基準を満たさなくてはならない。

- 13 抽選会
- ・令和 7 年 9 月 13 日(土) 13:00 会場：日本電子専門学校 9 号館メディアホール
 - 住所：東京都新宿区百人町 1-25-4 TEL：03-3363-7761
 - <https://www.jec.ac.jp/access/>

欠席チーム及びオンラインでの参加チームの抽選は、当日の出席者が代理で行う。

抽選会に出席できないチームは 9 月 12 日（金）まで必着で委任状を提出すること。

- 14 監督・主将 会議
- ・令和 7 年 10 月 5 日(日) 14:00～15:00 会場：松島フットボールセンター研修室
 - ・監督、主将が必ず出席すること。

※やむを得ぬ理由により監督・主将の出席が不可能な場合は、事前に理由書ならびに代理人氏名を大会事務局へ E メール、FAX または郵送で届け出ること。

15 開会式

・令和 7 年 10 月 5 日(日) 16:00 会場：松島フットボールセンター体育館

・監督 1 名、マネージャー 1 名、登録選手は必ず全員出席すること。

※尚、監督はスーツもしくはジャケット、マネージャーはスポーツウェア、選手は登録された正ユニフォームとスポーツシューズを着用して会場入りし開会式に臨むこと。(上履き持参)

※開会式終了後(予定 18:00～) ホテルキャッスルプラザ多賀城でレセプションを開催します。

16 表彰式

令和 7 年 10 月 10 日(金) 決勝戦終了後、試合会場にて行う。

17 参加申込

参加チームは次項の手続きを期日までに完了すること。

【メールでの提出】

・第 35 回全国専門学校サッカー選手権大会エントリー用紙

・参加申込書(兼プログラム原稿)・チーム集合写真(プログラム掲載用、JPEG データ)

(送信先)

大原法律公務員専門学校岐阜校 坂元敬介 k_sakamoto@ngo.ohara.ac.jp

日本工学院北海道専門学校 三谷直人 mitani@nkhs.ac.jp

提出期限 令和 7 年 9 月 12 日(金)必着厳守

【郵送での提出】

・選手証と学生証のコピー(エントリー用紙順に並べ A4 版にコピー)

・プライバシーポリシー同意書

(郵送先)

全国専門学校サッカー連盟

〒500-8853 岐阜県岐阜市西問屋町 11

大原法律公務員専門学校岐阜校 坂元敬介 k_sakamoto@ngo.ohara.ac.jp

提出期限 令和 7 年 9 月 12 日(金)必着厳守

【参加料の振込】

・エントリー費 60,000 円 (振込先) ゆうちょ銀行

(店名) 八一八(ハチイチハチ) (店番) 818 (普) 4311634

全国専門学校サッカー連盟 事務局 三谷直人

振込期限 令和 7 年 9 月 12 日(金)

18 出場枠・抽選
カテゴリー

出場 16 校 (前年度優勝・準優勝・第 3 位のチームに対してシード権を与える。)

カテゴリー 1 12 枠 東北 2 東京 2 北関東 2 静岡 2 関西 4 (開催地枠含む)

* 登録数が多い地域には登録校数による複数枠を与える。

尚、初戦で同地区対決が無いように抽選時に配慮する

カテゴリー 2 4 枠 北海道 1 神奈川 1 愛知 1 九州 1

19 その他

① ユニフォームは公益財団法人 日本サッカー協会ユニフォーム規定に準ずる。試合ユニフォームは正・副 2 着を用意し、マッチミーティングにおいて審判が決定する。

② 正・副ユニフォームはシャツ、パンツ、ソックス毎に互いに異なる色とし、審判と同一または類似となる黒・紺系のシャツを用いることはできない。キーパーについても同様であるがフィールドプレーヤーと同色の部分が無いようにする。

アンダーシャツは、シャツの各袖の主たる色と同じ色で、1色とする。または、シャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。なお、同一チームの競技者は、同色のものを着用しなければならない。色が紛らわしい場合は審判と当連盟規律・フェアプレー委員会でチェックする。背番号は正・副とも同一でなければならない。以上を満たしていない場合は連盟の定める規律・フェアプレー委員会により処分を決定する。

- ③ 参加選手は大会前に健康診断を必ず受けること。なお、選手の健康管理についてはチーム及び個人の責任として、十分留意すること。
- ④ 試合中の負傷については各チームで応急処置はするものとし、救急車を必要とする場合は大会本部まで申し出ること。
- ⑤ 期間中における怪我や事故の保険対応については、各出場校で加入している保険で対応すること。
- ⑥ 初戦の試合開始 70 分前に登録選手（ユニフォーム番号・選手証・学生証持参）の確認行う。
- ⑦ 試合開始 60 分前にマッチミーティングをマッチコミッショナー・審判・両校監督及び選手代表者立会いの下、連盟が指定する場所において実施する。
- ⑧ 危機事象（地震・雷等）発生時、危険と判断したときは主催・主管・協会代表者の判断にて躊躇なく中止・中断されることとし、その後の対応（再開・中止・抽選等による勝者の決定）については当連盟の定める運営責任者及びマッチコミッショナーで最終的に判断・決定するものとする。
- ⑨ 参加チームは次項のルールを遵守すること。
 - ・ソックスを覆うテープは、ソックスの色と同色もしくは透明なものに限る。
 - ・試合前・中・後、開会式及び閉会式では、アクセサリ（装身具）を身に付けてはいけない。
 - ・ソックス内や、テープ等でマスキングしたミサンガも禁止とする。
 - ・チームキャプテンは、アームバンドを着用しなければならない。単色のアームバンドで、「キャプテン」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語文字を入れることができる。
- ※試合前・中・後、開会式及び閉会式において、ユニフォームの不備、アクセサリ着用等、大会要項に関する違反が発覚した場合、規律・フェアプレー委員会により懲罰を決定する。
- ※没収試合については違反が認められるチームの 0-5 による敗戦とする。
- ⑩ 参加チームは連盟とパートナー契約を締結している T-LIFE ホールディングス株式会社へ交通移動・宿泊施設利用・大会期間中の昼食等の手配を依頼すること。

<大会本部・事務局>

- ☆ 第35回全国専門学校サッカー選手権大会 大会本部
- ☆ 全国専門学校サッカー連盟 事務局
 - 〒059-8601 北海道登別市札内町 184-3
 - 日本工学院北海道専門学校 三谷直人
 - TEL : 0143-88-0888 FAX : 0143-88-0900
 - E-mail : mitani@nkhs.ac.jp
- ☆ 第35回全国専門学校サッカー選手権大会 準備事務局
 - 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 1-15-1
 - 仙台総合ビジネス公務員専門学校 佐藤 僚
 - TEL : 022-221-8991
 - E-mail : r.sato@sugawara.ac.jp

☆ 全国専門学校サッカー連盟ＨＰ
<http://www.senmonsoccer.jp/>

☆ 試合速報
公式Instagramアカウント (@jvfa_soccer)
公式 X (旧Twitter)アカウント (@JVFA_soccer)